



主催 公益社団法人埼玉県社会福祉士会

2017年度 生活困窮者支援委員会公開研修

自立について、もう一度原点から考えよう ～生活困窮者自立支援法、地域包括ケアを問い直す～

2017年9月9日（土）10:00～16:00

資料代 1,000円

定員 80名



- 参加対象**
- ① 埼玉県社会福祉士会会員
 - ② 生活困窮者自立支援法、介護保険法、地域包括支援センター等の業務に従事している方

会場 彩の国すこやかプラザ セミナーホール北側

趣旨

- ・自立支援法、地域包括支援センターについて、当初の構想は何だったのか？
そして今、それらは福祉の現場で、どのように機能しているのか？
- ・自立の視点を基本に置き、制度論や政策論に留まらず、現実を明らかにして、
理解を深めるとともに、明日からの実践に活かすノウハウを一緒に考えてみませんか。
- ・今回は福祉事務所で地区担当員(CW)の経験をお持ちの二人の大学教授からのお話です。

時間	テーマ	内容
10:00～11:00	講義：大妻女子大学教授 嶋 貴 真 人 氏	・生活困窮者自立支援法が目指したもの ・自立支援の現状と課題を乗り越えるには
11:10～12:00	グループで討議 講義を聞いてみての感想	・講義の振り返り、日頃から抱く疑問、実践 現場での思い等を自由に意見交換
12:00～12:30	グループ討議の内容発表 総評：嶋貴真人氏	・各グループでの討議内容や思いを紹介 ・嶋貴氏からの「一言」：感想と助言
12:30～13:30	休憩	
13:30～14:30	講義：田園調布学園大学教授 今 井 伸 氏	・介護保険制度と地域包括支援センター ・地域で自立した生活を送ることの意義
14:40～15:30	グループで討議 講義を聞いてみての感想	・講義の振り返り、日頃から抱く疑問、実践 現場での思い等を自由に意見交換
15:30～16:00	グループ討議の内容発表 総評：今井伸氏	・各グループでの討議内容や思いを紹介 ・今井氏からの「一言」：感想と提言

生活困窮者支援公開研修（9月9日） 申込書

氏名（フリガナ）	
連絡先名・住所	
会員番号 （社会福祉士会会員の場合）	
所属	
電話番号	
障害等で配慮が必要な方は、この欄にご記入下さい	

上記申込書に記入いただき「ファックス」または用紙をコピーし「郵送」にて8月31日までに、下記事務局宛てにお申込みください。

※参加費は当日受付にてお支払ください。欠席の場合は事前に連絡をお願いいたします。

※定員を超え、受講が出来ない場合はお断りの連絡をさせていただきます。

彩の国すこやかプラザ案内図



※研修単位 日本社会福祉士会生涯研修制度の単位は、「社会福祉士会が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修」の5時間分(5時間/15時間:15時間=1単位)になります。

彩の国 すこやかプラザ

〒330-8529 埼玉県さいたま市
浦和区針ヶ谷4丁目2番65号

公益社団法人埼玉県社会福祉士会

〒338-0003 さいたま市中央区本町東1-2-5ベルメゾン小島103

電話：048-857-1717 FAX：048-857-9977

担当：自立支援専門員 小谷野

研修当日の連絡先 080-4624-8106